

ベネズエラ経済（2018 年 11 月）

1 経済概要

（１）政府の各種政策・統計

☆国会財務・経済開発委員会（野党のみより構成）は、２０１８年１０月のインフレ率を、１４８．２％と発表し、２０１８年の累積インフレ率は、２８７，６２３．９％となり、１０月は、毎日、３％物価が上昇した。年間インフレ率は、８８３，９９７％となった。

☆Torino Capital の経済分析部門の Torino Economics は、２０１８年末の連結対外債務が、GDP の６７．２％に相当する１，５５９億米ドルになる見通しと発表した。

☆Bloomberg によると、中銀は、IMF に対して、２０１７年のインフレ率を、８６０％、GDP は、マイナス１５．７％と報告した。

（２）政府予算・財政

☆５日、仮想通貨監督局、仮想通貨「ペトロ」の祖国カードのホームページを通じての販売を開始すると発表した。

（３）石油・天然ガス産業

☆２１日、マドウロ大統領は、油価の下落は、経済を悪化させるとして、石油の適正価格は、１バレル１００米ドルであると述べた。

（４）自動車産業

☆ベネズエラ自動車会議所(CAVENEZ)は、加盟全７社の１１月の自動車生産台数は、１５６台、販売台数は、１２０台と発表。

（５）主要指標

	１１月	前月比
外貨準備高	８８億米ドル	０．５％増
インフレ率（１０月）	１４８．２％	８５．１％減
家庭基礎食糧バスケット価格（１０月）	Bs. \$ 5 2 , 3 2 2 . 3 2	１２８．３％増
外貨発給額 (DICOM)	４, 7 5 8 . 7 7 万米ドル	２３．６３％減
石油輸出価格	６５．８７米ドル/バレル	９．３８米ドル減
原油生産量	１１３．７万バレル/日	３．４万バレル減
最低賃金	Bs. \$ 1 , 8 0 0	－

2 経済の主な動き

（１）政府等の各種政策・統計

ア 経済指標・政策（予測）

●１日、一部の金融機関は、海外から、オンライン・バンキングサービスを利用する場合、顧客が、当該金融機関に、予め報告をしなければならないとする８月発出の銀行監督庁通達を実施した。

（２日付エル・ウニベルサル紙,エル・ナショナル紙）

●米トランプ大統領は、米国民が、ベネズエラと金取引に関わることを禁止する大統領令に署名した。

（２日付エル・ウニベルサル紙,エル・ナショナル紙）

●５日、仮想通貨監督局は、仮想通貨「ペトロ」の祖国カードのホームページからの販売を開始すると発表した。（６日付エル・ウニベルサル紙）

●オラルキアガ工業連盟会長は、第2四半期アンケート調査の結果として、加盟企業の87%が、前年同期比で、原材料不足が悪化、加盟企業の50%が、設備稼働率が、20%未満、また、小企業の83%が、受注残高が、1ヵ月分のみと回答した。

(6日付エル・ユニベルサル紙,エル・ナショナル紙)

●国会財務・経済開発委員会は、2018年10月のインフレ率を、148.2%と発表し、2018年の累積インフレ率は、287,623.9%となり、10月は、毎日、3%物価が上昇した。年間インフレ率は、883,997%となった。

(8日付エル・ユニベルサル紙,エル・ナショナル紙)

●Torino Capital 社のロドリゲス・チーフ・エコノミストは、2019年に、原油生産が増産される可能性は、極めて低いと見通す。2019年の原油生産量は、日量100万バレルを維持するか、日量70万バレル未満まで減少する、2つのシナリオが考えられると述べた。

(11日付エル・ユニベルサル紙)

●Torino Capital の経済分析部門の Torino Economics は、8月の輸出額は、前月比2.1%増、前年同月比25.1%増、32.2億米ドルとなると試算した。要因として、それまで続いた Conoco Phillips 社による石油タンカー差押えの懸念から、キュラソー等カリブ海向けの出荷を一時中止していた反動が表れたと評価した。他方、輸入額は、過去4ヵ月で最も少額となり、前年同月比25%減、7億2,400万米ドルになると述べた。

(15日付エル・ユニベルサル紙)

●労働者情報分析センター(CENDAS)は、18年10月の家庭基礎食料価格は、前月比128.3%増、Bs.\$39,394.51増加する Bs.\$52,322.32となり、最低賃金の約30倍になったと発表した。

(20日付エル・ユニベルサル紙,エル・ナショナル紙)

●Torino Capital の経済分析部門の Torino Economics, 2018年末の連結対外債務が、GDP の67.2%に相当する1,559億米ドルになる見通しと発表した。

(21日付エル・ユニベルサル紙)

●コロンビア国家統計局とベネズエラ・コロンビア経済会議所は、2018年1月~7月の貿易額が、前年同期比9.6%減の2億7,900万米ドルになると発表した。対コロンビア輸出額は、前年の1億2,200万米ドルから31%減少する8,500万米ドル、対コロンビア輸入額は、前年の1億8,400万米ドルから5%増加する1億9,400万米ドルとなった。

(24日付エル・ユニベルサル紙)

●国会の財務・経済開発委員会のアルバラド議員は、2018年第3四半期の経済活動が、前年同期比29.8%収縮したと発表した。主な要因として、原油生産量が40%減少し、日量90万バレルまで減少したこと、人材の国外流失、ハイパーインフレーションによる企業活動の縮小等を挙げた。

(29日付エル・ユニベルサル紙)

●29日、マドゥーロ大統領は、12月1日から、最低賃金を2.5倍引き上げ、4,500ボリバル・ソベラノにすると発表した。

(30日付各紙)

●Bloomberg によると、中銀は、IMF に対して、2017年のインフレ率を、860%, GDP はマイナス15.7%と報告した。

(30日付エル・ユニベルサル紙)

イ その他

●ゲリー・ライス IMF 報道官は、中銀と協議を開始し、協議が、生産的な場となることを期待している、中銀からのデータ提供が、ベネズエラの経済危機への理解及び解決可能性を特定する第1段階であると述べた。

(16日付エル・ユニベルサル紙)

●16日、エル・アイサミ副大統領とザイムスキー当地ロシア大使は、12月13日にカラカスにおいて、ベネズエラ・ロシア・ハイレベル合同委員会を開催すること、次回会合において、二国間経済協力を再評価し、推進することで合意した。またエル・アイサミ副大統領は、2018年までに、両国間で署名された協定を、それぞれ見直すことを要請した。さらに、同副大統領は、ロシアに対して、鉱物資源、特に金やコルタンについて、探査・開発に参加することを提案した。

(17 日付エル・ウニベルサル紙,ウルティマス・ノティシアス紙)

(2) 政府予算・財政

ア 外貨準備高

● 11月30日の外貨準備高は、87.98億米ドルとなった。

(中央銀行)

イ DICOM

● 11月、中銀は、DICOM 入札を、12回実施、取引総額は、4,758万7,715.08米ドルであった。

(3) 石油・天然ガス産業

ア ベネズエラ原油価格・原油生産量(実績)

● 11月の原油輸出価格(Meruy)は、1バレル65.87米ドル(OPEC 同 65.33 米ドル, WTI 同 56.75 米ドル, BRENT 同 64.66 米ドル)。11月の原油生産量は、日量113.7万バレル(前月比2.9%減)。

	17年12月の生産量	18年1月の生産量	18年2月の生産量	18年3月の生産量	18年4月の生産量	18年5月の生産量	18年6月の生産量	18年7月の生産量	18年8月の生産量	18年9月の生産量	18年10月の生産量	18年11月の生産量	順守率(%)
アルジェリア	1037	1029	1031	984	997	1031	1039	1062	1045	1049	1054	1052	70
アンゴラ	1633	1615	1613	1524	1515	1525	1431	1456	1448	1519	1533	1521	251
エクアドル	526	523	520	518	520	519	519	525	529	531	525	525	88
ガボン	197	198	191	183	183	189	190	188	188	187	186	176	178
インドネシア													
イラン	3829	3829	3813	3814	3823	3829	3799	3737	3584	3447	3296	2954	-754
イラク	4405	4435	4425	4426	4429	4455	4533	4556	4649	4650	4653	4631	-44
クウェート	2700	2707	2702	2704	2705	2701	2731	2791	2802	2812	2764	2809	56
リビア	962	978	996	968	982	955	708	664	926	1053	1114	1104	
ナイジェリア	1861	1819	1806	1810	1791	1711	1660	1667	1725	1748	1751	1736	
カタール	594	596	602	606	590	585	603	616	615	616	609	615	130
サウジアラビア	9918	9977	9982	9934	9959	9987	10420	10387	10401	10512	10630	11016	-18
UAE	2878	2864	2827	2864	2872	2865	2897	2959	2972	3004	3160	3246	-106
ベネズエラ	1745	1600	1548	1488	1436	1392	1340	1278	1235	1197	1171	1137	943
合計	29462	29373	29254	29045	29029	29078	29502	29555	29468	29524	29581	29682	141

(OPEC Monthly Oil Market Report December 2018 Secondary Sources)

OPEC 石油減産状況 (OPEC Secondary Sources) (単位: 日量 1, 000 バレル)

イ その他

● フレイテス石油産業労働組合役員は、国内向けガソリン燃料の供給不足が、毎日5万~7万バレル、ディーゼル燃料は、5万~6万バレル発生しているが、ペトロカリベ協定を遵守していることもあり、日量30万バレルを輸入している状態と述べた。

(1日付エル・ナショナル紙)

● ビロル国際エネルギー機関事務局長は、ベネズエラの原油生産量は、フリーフォールの状態であり、近々、日量100万バレルを下回る見込みと発言した。

(6日付ロイター通信)

● ロスネフチは、2018年9月末の対ベネズエラ債権額が、31億米ドルとなり、6月末から5億米ドル減少したと発表した。

(7日付エル・ナショナル紙,エル・ウニベルサル紙)

● Global Platts社は、ベネズエラの10月原油生産量を、前年同期比65万バレル減産の日量118万バレルと試算した。

(8日付エル・ウニベルサル紙)

● フレイテス石油産業労働組合役員は、本年9月時点で、ガソリン国内需要量は、日量19万バレルであり、アムアイ製油所から、日量4万5,000バレル供給、輸入で、6万バレル賄うが、8万5,000バレルが不足していると述べた。

(9日付エル・ナショナル紙)

● 21日、マドゥーロ大統領は、石油の適正価格は、1バレル100米ドルであると述べた。

(22日付各紙)

●タンカーの衝突により、約3カ月閉鎖されていたホセ石油ターミナルのドックが、再開し、16日に、米国湾岸から、PDVSA向けのナフタを輸入した。
(20日付ロイター通信)

(4) 自動車産業

生産・組立／販売台数（実績）

●ベネズエラ自動車会議所（CAVENEZ）は、加盟全7社の11月の自動車生産台数は、156台（前年同月比43.3%減）、販売台数は、120台（前年同月比49.6%減）と発表。

(5) その他産業

ア インフラ

●1日、カラカス首都圏においても、ガソリン需給が逼迫し、ガソリンスタンドに長蛇の列が発生した。ガソリンスタンド経営者は、ガソリン・タンクローリーの稼働数不足により、供給不足が発生していると述べ、フレイテス石油産業労働組合役員は、国内需要を満たす生産自体ができていないと述べた。
(3日付エル・ユニベルサル紙, エル・ナショナル紙)

●変電所の故障等により、8州で停電が発生した。

(14日付エル・ナショナル紙)

●中国・ベネズエラ間の取決めにに基づき、中国から、282台の清掃車、並びに、14台の重機がカベジョ港に到着した。

(21日付ウルティマス・ノティシアス紙)

●メンデス電力労働組合事務局長は、労働条件の悪化による離職が継続しており、6割以上に上る人員不足が発生、変電所の警備欠如によるケーブル盗難が頻発し、停電も頻発、また、職員のストライキも、毎日発生しており、電力セクターは、完全に崩壊したと発言した。

(27日付エル・ナショナル紙)

イ 航空

●ベラスケス Conviasa 航空社長は、27日から、ベネズエラ-パナマ、パナマ-ニカラグア間に再就航すると発表した。

(25日付ウルティマス・ノティシアス紙)

ウ 鉱業

●ファルコン州政府は、経済回復・成長・繁栄計画の枠組みにおいて、ファルコン州の Las Cumaraguas 塩田を再稼働した。

(18日付ウルティマス・ノティシアス紙)

●23日、ベネズエラ政府は、カナダ鉱山企業の Crystalex 社に対する賠償金の一部として、4億2,500万米ドルの支払を実行した。

(25日付ロイター通信)

●カノ鉱業開発・エコロジー大臣は、ザエムスキー当地ロシア大使と、新たな鉱山開発事業の取決めの可能性につき協議した。

(29日付エル・ユニベルサル紙, エル・ナショナル紙)

エ 農業

●農畜生産者連盟（Fedeagro）は、国内の食糧供給不足の解決策を示すため、マドゥーロ大統領との会合を求めた。

(22日付エル・ユニベルサル紙)

●農産物連盟、畜産物連盟は、州政府に対する販売義務付けで、畜産業者の生産量が著しく減少したと発表した。

(14日付エル・ユニベルサル紙, エル・ナショナル紙)

オ 観光

●コテイチ貿易・国際投資大臣は、5日～10日、上海で開催される第1回中国国際輸入博覧会に、

ベネズエラ官民合計200社以上が、出品すると発表した。

(6,7日付エル・ユニベルサル紙)

●22日～25日、第8回ベネズエラ国際観光フェアを開催し、224社が、参加する見込みと発表した。

(20日付ウルティマス・ノティシアス紙, 22日付エル・ユニベルサル紙)

(6) 外貨発給状況

●2018年10月の最後の DICOM 取引レート : Bs. \$ 151.64 / US\$。発給総額 : 4,758万7,715.08米ドル。

(了)